

愛媛県歯科保健文化賞受賞候補者調書(個人の部)記入要領

愛媛県歯科保健文化賞受賞候補者を推薦する者は、次の要領により所定の調書に黒インクを用いて楷書で記入し、所定の期日までに提出すること。

1. 「表彰歴」の欄には、これまでに受けた全ての表彰について年月順に、次により記入すること。
 - ア. 「年月」の欄には賞を受けた年月を記入すること。
 - イ. 「表彰主体」の欄には、表彰した団体の名称及び代表者の役職・氏名を記入すること。

なお、主体が国または地方公共団体である場合には、大臣、局長、知事、市町村長等の区別を明確に記入すること。
 - ウ. 「表彰事項」の欄には、表彰の対象となった事項について、例えば「母子保健に寄与」「歯科保健の向上に貢献」等のように記入すること。
2. 「候補者の略歴」の欄には、最終学歴及び主たる職歴、団体または組織などの役職についても記入すること。
3. 「推薦事項」の欄には、推薦する地域社会の歯科保健衛生活動における業績を記入すること。
4. 「推薦事業継続年数」の欄には、推薦事業に着手した時から推薦事業が終了した時までの期間(推薦事業が現在も継続している場合にあっては、応募締切日までの期間)を通算した年月で記入すること。
5. 「推薦者(役職・氏名並びに住所)」の欄には、次により記入すること。
 - ア. 団体が推薦する場合は、推薦団体の名称および代表者の役職・氏名並びに住所を記入すること。
 - イ. 個人が推薦する場合は、推薦者の職業および氏名並びに住所を記入すること。
 - ウ. 2つ以上の団体または個人が推薦する場合は、この欄に併せて記入すること。
6. 「経歴」の欄には、次により記入すること。
 - ア. 「期間」については「昭和〇〇年〇月～平成〇〇年〇月」と「年数」については、「〇年」と記入すること。
 - イ. 「歯科保健衛生事業の主な内容」については、目的・内容・方法・成果等を記入すること。
7. 「業績の概要」の欄には、歯科保健衛生事業の業績の内容を詳細に記入すること。
8. 「提出した参考資料リスト」の欄には、この調書に添付した資料にリスト番号をつけ、その番号順に記入すること。

なお、この調書に「参考資料」として添付するものは、次のとおりであること。

 - ア. 推薦事業に関する資料および統計資料
 - イ. 写真、新聞の切抜き等
 - ウ. その他参考となる資料
9. 「調書作成者」の欄には、この調書および添付した参考資料を実際に調製した者について記入すること。